

LESSON

3

TSUNAMI～津波～

目的：

- 日本語を話さない人たちを効果的にサポートできるよう、津波に関する用語、表現を知る
- 外国人の気持ちを理解し、彼らの立場から津波に対応する。

Source:/reference: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/en/guide/tsunamiinfo.html>
 Japanese version: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/tsunamiinfo.html>

種類	発表	想定される被害と取るべき行動
大津波警報*	予想津波高さ > 3m ⇒ 巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波警報	予想津波高さ ≤ 3m ⇒ 高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	予想津波高さ ≤ 1m	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。 海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

ポイント

- 震源が陸地に近いと津波警報が津波の襲来に間に合わないことがあります。強い揺れや弱くても長い揺れがあったらすぐに避難を開始しましょう。
- 津波の高さを「巨大」と予想する大津波警報が発表された場合は、東日本大震災のような巨大な津波が襲うおそれがあります。直ちにできる限りの避難しましょう。
- 津波は沿岸の地形等の影響により、局所的に予想より高くなる場合があります。ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう。
- 津波は長い時間くり返し襲ってきます。津波警報が解除されるまでは、避難を続けましょう。

語句

<input type="checkbox"/> 流される	washed away	<input type="checkbox"/> 晒される	exposed
<input type="checkbox"/> (波などに)のまれる	caught in	<input type="checkbox"/> 直ちに	immediately
<input type="checkbox"/> 流れ	currents	<input type="checkbox"/> 養殖	fish farming
<input type="checkbox"/> 転覆する	capsize	<input type="checkbox"/> 長く続く	extended
<input type="checkbox"/> 予測、推測	estimate	<input type="checkbox"/> 地形	topography
<input type="checkbox"/> 仮定(想定、憶測)する	assume	<input type="checkbox"/> (指示などが)解除される	lifted

外国人の声

3.11は被災者に大きなダメージを残しました。当手を振り返り、岩手の外国人が『在住外国人の3.11』（岩手県国際交流協会）で体験と教訓を語っています。その中からいくつかコメントを抜粋してご紹介しますので、読んだうえで、外国人の体験から何を学ぶことができるかを話し合ってみましょう。

記事

P17（日本語のページ）：吉田さん、前田さん：本人が「知りたい」と思わなければ、いくら情報を提供しても役に立たない。（中略）住んでいる地域にはどんな災害の可能性があるか、その時はどこに避難すればいいのかなど、事前によく知っておくべきです。

P20. 齋藤眞優さん：日本で暮らす外国人は、地震や津波について、避難場所についても知っておくべき。外国語での案内があればもっといいと思う。

P23. 貝山ハイディさん：震災前からつながりの強かったフィリピン人のコミュニティ。「今も不安や悩みを共有できる大切な存在」

P24. 金野スサンさん：しかしなかには「通行止め」などの道路看板、テレビの地震情報テロップなどが理解できず、パニックに陥った外国人もいる。「非常時には「言葉がわかる」ことの重要さを実感している」、と話す。

P34. ポール・ディクソンさん：岩泉に暮らす友人のアパートに身をよせたが、食料や水はどこでもらえるのか、お金はおろせるのか等、知りたい情報を英語で得ることができず苦労した。「これらの重要な情報は英語でもアナウンスしてほしい」とポールさん。

P38. 于徳春さん：夫や職場の社長、友人など親身になってくれる日本人もいるが、震災後は近所づきあいの難しさを感じ、「外国人であること」による心ない噂などで心が傷つくことも。

Seek out: 求める

Potential: 可能性のある、潜在的な

Road blocked: 道路封鎖

Temporary housing: 仮設住宅

Insensitive: 心ない

(be) aware of: 知っている

Outlet: (感情の) はけ口⇒コミュニティ

Withdraw money: お金を下ろす

Forge relationship: 関係をつくる

外国人の声

3.11は被災者に大きなダメージを残しました。当時を振り返り、岩手の外国人が『在住外国人の3.11』（岩手県国際交流協会）で体験と教訓を語っています。その中からいくつかコメントを抜粋してご紹介しますので、読んだうえで、外国人の体験から何を学ぶことができるかを話し合ってみましょう。

- ・各ストーリーのキーワードを見つけ、下線を引いてください。

例：「コミュニティ」(p23)

- ・今後災害に備えるために、外国人は何ができると思いますか。
- ・災害とその後に外国人が安心して暮らすために、多言語サポーターは何ができると思いますか。

映像をみて、外国人の話を体感してみよう！

- ブーケット、パトンビーチの津波警報 (YouTube)
- チリ、バルパライソの津波警報と避難 (YouTube)
- アシュケロン (イスラエル) の津波避難訓練 (YouTube)

☆ 映像の中には津波に関する標識もありました。では、こちらをご覧ください。
日本にある次の標識は何かわかりますか？



練習しよう - ショーンが釜石にやってきた

危険に注意し、地元の知識を活かしてアドバイスしましょう。

最初の3シーンはビジターであるショーンの事例。他の例は外国人「在住者」の事例です。違いに注意して考えてみてください。（訪問者と在住者では）別の対応が必要になると思われます。

ショーンを紹介

ショーン

ラグビーワールドカップ2019を観に、釜石にやって来たショーン。彼は地震や津波はほとんどないアイルランドの出身です。震災復興を支援しようと釜石での試合観戦を決めたショーンですが、津波についてはよく知りません。



1

《あなたは地元のガイドです。ショーンとは駅で初めて会いました。あなたとショーンが駅を出てすぐに、ショーンが津波注意の標識に気づきました。》

ショーン：うわ、あの標識みて！すでに危険なのですか？海岸からはどれだけ離れているんですか？

あなた：1kmぐらいです。はい、このエリアは6年前に津波で破壊されました。

ショーン：津波が来たら、どうするの？

【会話を続けてください】



2

《試合までまだ2週間あります。津波のリスクを知ったショーンは、できるだけ備えておこうと思っています。》

ショーン：一時的に訪問している自分は、最悪の状況に備えてどんなものを用意したほうがいいですか？買うべきもの、知っておくべきことは何かありますか？

あなた：住んでいるわけではないので、いろいろ買うわけにいきませんが、少なくとも〇〇〇を手に入れたり、事前に〇〇〇を知っておいたりすべきですね。

【滞在中に買っておくのとよいもの、事前に知っておくべきことを彼に伝えてください。】

3

《ショーンを鶴住居のスタジアムにつれていきます。ここは津波の被害が深刻だった場所です。》

あなた：これがスタジアムです。16,000人入ります。ここから海と山の両方の風景が楽しめるんですよ。このエリアは津波に流され、多くの人が犠牲になりました。まだ完全に再建されていないことは見てわかりますね？

ショーン：はい、そのとおりですね。では、津波が来た場合は、避難ルートがあるはずですね。

☆ 避難場所は標高20メートル以上を基準に、スタジアムからのルートは▽鎧坂（よろいざか）橋から、高台に建設中の学校まで▽東日本大震災時に児童・生徒が住民と共に避難した国道45号恋の峠まで▽南の林道を登り、建設中の箱崎半島線への3方向を想定している。いずれも1キロから2キロの距離がある。（出典：<http://en-france.jp/news/kamaishishinbun/11065.html>）

あなたならどうする？

- ① 午後1時、長く強い地震がありました。近所には英語を話すフィリピン人が住んでいます。津波を警告するサイレンとアナウンスが聞こえました。あなたは、この地域が津波リスクが高いことを彼女に伝えに来ました。彼女は避難しなければいけないことわかりつつも、幼稚園にいる息子のことが心配だといいます。
- ② 山田町に友人がいます。彼は内陸に住んでいますが、そこは川沿い。強い地震の直後、彼はFacebookに「自分は安全です。だいじょうぶです」と投稿していました。安全だと決めるには早すぎると思っているあなた。彼には幸い、メッセージの通話機能で連絡がとれます。あなたなら何を彼に伝えますか。
- ③ 「大津波警報」が発令されました。巨大な津波が予想されます。あなたと外国人の同僚はアナウンスを聞きましたが、日本語のみでした。同僚は日本語を完全には理解していませんでしたが、何度もきこえる「津波」という言葉はわかります。彼らは取り乱しています。彼らを丘の上にある最寄りの避難所まで連れて行ってください。